

平成26年3月31日

(あて先) 熊本市長

住所 熊本市東区

団体名 with women

代表者 職名 代表 氏名 竹寄 由美 印

熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

平成25年4月1日付け指令(市協)第3-2号により、平成25年度熊本市市民公益活動支援助成金の交付を受けました事業の実績について、下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

産後リハビリテーション概念 普及事業

2 助成事業の実施期間

平成25年4月1日 ～ 平成26年3月31日

3 助成事業の内容

一般向け・医療従事者向けの講習会、定期的運動習慣の講習(トランポリン活動の利用)
視覚的訴えのためのツール作成(小冊子作成)

4 事業の成果

年間10回の講習により、一般・医療従事者への広く「産後リハビリテーション概念」の普及
トランポリン活動を利用とした定期的運動習慣のきっかけ作りとなった

5 助成事業の実施状況

(1) 事業収支決算書(様式第16号)

(2) 事業の経過又は成果を証する書類等

(3) その他参考となる資料

事業報告書

	H25年度
事業名	産後リハビリテーション概念 普及事業
目的	産前産後～高齢女性（※産後何年経過しても「産後」という考え）の身体作り及びセルフケアの推進とマイナートラブルの改善。活動メンバーの専門性（看護師、理学療法士、トランポリンインストラクター、保育士）を活かした活動を行うことで社会貢献を行うことを目的とする。 ●産後女性に多い「尿もれ」、高齢女性の「子宮脱」「臓器脱」に着目し、それに関わるすべての問題（骨盤底筋群の筋力アップなど）の改善や意識付けを試みる ●熊本はトランポリン運動の環境の整った地域、それを生かし女性の運動習慣の取組み、また上記問題点の改善にトランポリン運動を取り入れる ●産後女性の多数参加を求めるため、乳幼児同伴で参加できる講習会の環境作りを行う
事業期間	H25年4月～H26年3月
具体的な事業内容	<u>専門分野の講習会を一般向けに開催</u> ●H25年6月30日：泌尿器科医師（熊本大学医学部附属病院）による講演会および相談会（20組） ●H25年7月22日：理学療法士による良い姿勢・トランポリンの運動特性解説、体験会（親子対象11組） ●H25年8月30日：大学教員による、より良い運動方法の講演および身体の現状確認（16組） ●H25年10月28日：理学療法士による布ナプキン生活における骨盤底筋体操（20組） ●H25年11月22日：「いい夫婦の日イベント」フランスの子育て事情講演、フランスの産後リハビリテーション報告と骨盤底筋体操（12組） ●H25年3月5日：「産後の日コラボイベント」産後リハビリテーション講演会、骨盤底筋体操（65組） <u>専門分野の講習会を医療従事者向けに開催</u> ●H25年9月7日：専門講師（中島雅美氏：国試塾 塾長）による「女性と骨盤底筋群」（35組） ●H25年11月17日：医学博士（児玉公道氏：医学博士 熊本大学名誉教授 九州中央リハビリテーション学院学院長）による「骨盤底筋群・機能解剖」（30組） ●H25年11月17日：理学療法士（女性泌尿器科専門 関東在住）による「骨盤底トレーニングとチーム連携～女性泌尿器科の視点から～」（20組） ●H26年1月27日：内科医医師（相臨内科）による「女性ホルモン変化と栄養」（25組） <u>小冊子を作成</u> ●H26年3月：これまでの講習活動の内容、専門的な内容をまとめ小冊子を作成（完成） <u>定期的な運動習慣および講習との連携</u> ●年20回：常設レッスン場におけるトランポリン活動で運動習慣が必要な方のサポート体制を整備。
活動場所	熊本市市内：あいぼーと（中央区大江）・シーズカラー（東区東町） 熊本トランポリンクラブレッスン場（東区長嶺南）
期待される効果	●一般向けの講習：相談会、体験会、現状把握の機会を設けたことで、産後特有の身体の悩みの相談、改善、必要に応じ専門分野への確かな紹介へ導くきっかけ作りができた。 ●定期的な運動習慣の提供により、よりトラブルを起こしにくい身体作りサポートができた。 ●小冊子の完成により、産後リハビリテーション概念の正しい知識と実践の普及に繋げるきっかけ作りができた。 ●総合的な環境が整うことで、少子化対策（また子どもが欲しいと思う環境作り）へ繋げることができた。

事業収支決算書

項	目	金	額 (円)	内	訳
収 入	自己資金		256,000	会費：講習会 1500 円×100名	1000 円×106名
			57,600	事業収益	
			29	その他：団体運用金	
		熊本市市民公益活動支援助成金	350,000	当該事業助成金交付決定額	
	その他の補助金・助成金				
	寄附金・協賛金				
	その他				
計		663,629			
支 出	助成対象経費	報償費	198,764	20000 円×4名、10000 円×6名、5000 円×8名	
				物品にて 20000 円相当×1名、	
		役務費	250,600	チラシ・ポスター (5000 円、6000 円、10800 円)	
				パンフ (25000 円)、小冊子 (203800 円)	
		使用料・賃借料	48,000	熊リハ学院 10000 円、シーズカラー4000 円×2回	
				トランポリン会場費 30000 円	
		備品費・消耗品費	12,614	インク、用紙、USBメモリ購入	
	旅費	60,000	講師交通費 10000 円×4名		
	その他		ボランティアスタッフ交通費 1000 円×20名		
	小計	569,978			
	助成対象外経費	飲食代	31,116	渡先生講習、大学教員による講習、いい夫婦の日、西岡先生、産後の日	
		菓子折り	4,335	講師・印刷会社挨拶の折	
		備品	58,200	折り畳み治療用ベッド	
小計		93,651			
計		663,629			